

子育ても老後も 安心して暮らせる茅ヶ崎へ

4/23 市民の選択

あなたの声を日本共産党に託してください

日本共産党は
新しい市議会でも
とりくみます

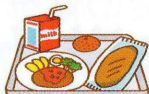
市民の暮らしと茅ヶ崎の
未来がかかった政治戦(4
月23日)。日本共産党は、
みなさんの声を市政に届け、
願いを実現するために全力
でがんばります。みなさんの
ご支援を、日本共産党へお
寄せください。



子育て 教育

医療費無料化
18歳まで拡大を

- 中学校給食 ゴールは出来たて温かい
早期実現 自校方式で
- 小学校給食費を無償に
公立保育園のお昼寝用布団を
保護者持ち込みでなく園の配備に



福祉

高すぎる

国保料の
引き下げ

- 敬老パスの導入
- 補聴器購入補助制度の創設



暮らし

家庭ごみ収集
無料にもどす

- コミュニティバス
路線拡大 中島・柳島・赤羽根地域に
- ファミリーシップ制度 創設を
- 自転車用ヘルメット購入補助制度

防災

相模川左岸の
堤防整備 急ぐ

- クラスタ火災対策
- 小出川、千の川浸水対策
- 避難所の機能強化

市民アンケート結果では

暮らしの状況は
「苦しくなった」…54.73%
「楽になった」…0.37%

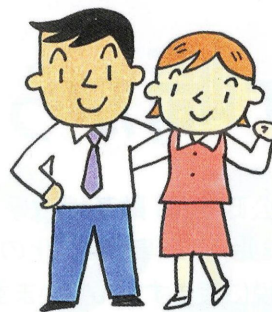
消費税5%減税に
「賛成」…68% 「反対」…17%
【共産党茅ヶ崎市議団、2022年実施】

消費税5%に引き下げ インボイス
中止

- 最低賃金を時給1,500円以上に
- 中小企業支援で賃上げ実現

ジェンダー平等の社会へ

- 男女の賃金格差をなくす
- 選択的夫婦別姓制度
- 同性婚を認める民法改正
- LGBTQなど人権擁護



日本共産党茅ヶ崎市委員会の
政策を紹介します。

連絡先/茅ヶ崎市中海岸4-1-39-101
電話/0467(83)2661 fax(86)0041



岸田自公政権の

大軍拡・大增税 **NO** の審判を

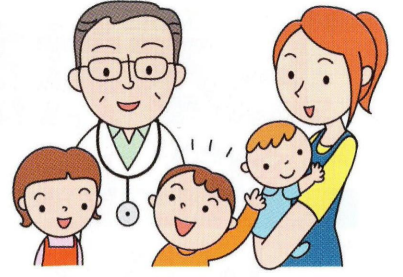
市民の願い実現に

茅ヶ崎市議会で

なくてはならない

日本共産党の

福祉・暮らし・平和の願いを託せる党は—茅ヶ崎の政治戦(4月23日)で問われています。みなさんと力をあわせ、願いを実現する、たしかに力—日本共産党を大きくしてください。



ゆたかな実績

- **子ども医療費助成** 中学卒業まで拡充しました
今年7月から、一部負担金と所得制限を撤廃
- **小中学校** すべての普通教室に **エアコン設置** 特別教室、体育館も2025年設置予定
- **小学校給食** をセンター方式から **自校方式** に切り替え 2019年4月に完了
- **国保** 短期保険証を廃止
- **雄三通りの歩道改良** 高齢者・車イス・ベビーカーにやさしい道に

みなさんのご支援で

現職と女性の新人

2人を押し上げてくださる

地球環境を守る「気候非常事態宣言」寒川町と共同で



ジェンダー平等の推進で「パートナーシップ宣誓制度」導入



税金の使われ方をきびしくチェックする党が必要です

茅ヶ崎市議会 議案への態度(抜粋)	共産党	自民クラブ ちがさき	絆・新しい風	湘風クラブ	未来創生・ 公明ちがさき	新政ちがさき	立憲クラブ	ちがさき 属さない議員	会派に 属さない議員
家庭ごみ有料化	●	○	○	○	○	○	○	○	○
国保・後期高齢・ 介護保険料の引き上げ	●	○	○	○	○	○	○	○	○
「道の駅」整備事業	●	○	○	○	○	○	○	○	○

(賛成○ 反対●)

それなのに市議会は

「国保・介護保険料と医療費負担の軽減」
(共産党市議団の市民アンケート)

市政にとりくんでほしい施策のトップは
「道の駅」事業に
32億円 さらに負担も
地元住民が望んでいない
駐車場24時間開放による夜間騒音や環境・治安悪化など住民から心配の声があがっている
「道の駅」整備事業は約32億円(市費22億円、県費10億円)が見込まれ、開業後の運営でさらに費用負担も。こんな住民不在で採算度外視の事業に他の会派はみんな賛成。中止を求めているのは共産党だけです。

茅ヶ崎から「大軍拡ノー」の声を

岸田自公政権は「敵基地攻撃能力」を持つなど5年間で43兆円、軍事費2倍化の大軍拡と、そのための大増税に突きすすんでいます。今やるべきは、

憲法9条を生かし、戦争をおこさせない外交で平和をつくることです。茅ヶ崎から「大軍拡ノー」、平和の願いを日本共産党に託してください。



4/23
選択の日

平和・暮らしの願いは



反戦・平和つらぬいて—101年

日本共産党へ